

元気に泳いで大きくなってね！

子どもたちが稚アユを放流

志佐川の水産資源の保持と子どもたちの体験学習を兼ねた稚アユの放流が4月12日、志佐川の4カ所で行われました。

この日放流したのは、大分県日田市から運ばれてきた体長7センチほどの稚アユ約5万尾。上志佐郵便局裏の川岸では、上志佐保育所の園児15人と上志佐小学校3、4年生18人が参加し、子どもたちが「大きくなってね！」と声をかけて放流すると、稚アユは元気に川の中を泳いでいきました。



心をつなぐ歌

チャリティーコンサート

石匠株式会社主催の東日本大震災復興支援「まつうら今を生きるチャリティーコンサート」が4月7日、文化会館で開催されました。

この日は、「伝えたい心をつなぐいのちの歌」と題して、善福寺（今福町）住職の村尾憲広さん、ボーカルが松浦市出身のBLOWS、長崎県を拠点に活動している佐世保市出身のSukasaki Yukiさんのライブがありました。

また、チャリティーバザーや義援金の受け付けもあり、その売上金と義援金はすべて、日本赤十字社を通して被災地へ送られました。



理容一筋58年！

金子^{ひでひさ}倅久さんが全国理容生活衛生同業組合連合会理事長表彰

志佐町で理容業を営んでいる金子倅久さん（志佐・元町、73）が全国理容生活衛生同業組合連合会理事長表彰を受賞され、その表彰伝達式が4月8日、松浦シティホテルで開催された松浦理容組合の総会で行われました。

この表彰は、同連合会創立55周年と理容師法制定65周年を記念し、理容業を営む組合員としてその功績が顕著な人へ贈られたものです。

金子さんは、中学を卒業して高等理容学校に進んでから現在に至る58年間、理容一筋に研さんを重ね、その卓越した技量と誠実温厚な人柄で現在もなお市内理容業の第一線で活躍されています。

昭和40年に志佐町で理髪店を開業し、翌年からは松浦理容組合の執行部役員として同組合の運営にご尽力されてきました。平成9年には同組合の支部長および県理容組合の理事に就任され、平成21年までの4期12年間にわたり市および県内理容業界の発展と次世代を担う理容師の育成に大きく貢献されました。

また、支部長就任当時に福祉施設などに入所している高齢者などを対象とした訪問理容サービスを開始。

この事業は現在も続けられており、地域への福祉貢献活動にも積極的に取り組んでこられました。

伝達式では長崎県理容組合の田口茂紀^{しげき}理事長から金子さんへ賞状と記念品が渡され、金子さんは「会員の皆さまや地域のご支援とご協力、そして店に足を運んでくださるお客さまに支えられこのような賞を受賞することができました。心から感謝いたします。また、長崎県理容組合の田口理事長様にお越しいただき、伝達していただいたことを大変光栄に思います」と喜びの気持ちを述べました。





ハナ・コンクリン
Hannah Conklin
アメリカ出身

日本に来る前は、春や秋が特に好きということはありませんでした。私にとって春や秋はただの穏やかな季節で、感動もなく、夏と冬を迎えるために我慢しなくてはならない「中間の」季節と思っていたので、日本に来て、「春が一番好き」と言う人が多いことに驚きました。時間はかかりましたが、私も日本滞在4年目にして少し理解することができました。

今は冬が大嫌い、年を取ったからかもしれませんが、寒さが我慢できません。今年の冬はそれほど寒くなかったのに、冬が終わったことがとてもうれしく感じました。

今は春。暖かくて、花が咲いて、新しい学年も始まって、物事に変化が生まれています。生き返ったような感じがして、ワクワクします。この感じが気に入っています。

先日、ALT仲間のクリスティと不老山に登って、ピクニックをしました。花見には遅かったけど、山の上から夕日が沈むのを見るのは、とても良い気分でした。夕日の中で松浦のまちは本当に美しく見えました。

私たちは、座って、クリスティが作ってくれた弁当を食べました。卵焼き、明太子とチーズのおにぎり、豆腐、ブロッコリーともやし。私たちにとってこの町での素敵な思い出です。

私に小さな春の幸せを教えてくれた松浦にありがとう！



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索

◆今年も“おはなしのかいポケット”さんより絵本が届きました！

ビッグブック2冊を含め58冊の絵本が届いています。“おはなしのかいポケット”さんから児童書の購入費として頂いた寄付により購入した本です。新刊の絵本や、子どもだけでなく大人にも読んでもらいたい絵本が届いています。

心の友となる絵本を探してみませんか？どうぞご利用ください！



◆◆◆あかちゃん・子どものお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんや子どもたちのお気に入りの1冊を紹介합니다。



志佐町庄野の森 古都乃さんと
帆乃美ちゃん(8才)と陽菜美ちゃん
(8才)と瑚太郎くん(5才)

【お気に入りの本】

- 「ミック!クリスマス | SPY3」 ジーン・マルソー 文 ウォルター・ウィック 写真 糸井重里 訳
- 「ねずみちゃんとりすちゃん おしゃべりの巻」 といかや/さく 学研
- 「ワクワク手作りこどもの貯金箱大集合!」 ブティック社

【お母さんからひとこと】

私自身も幼いころから本が大好きで、特に映画「となりのトトロ」のテーマソング「さんぽ」の詞も書かれている中川李枝子さんの作品「ぐりとぐら」のほのぼの感が大好きです。毎日、寝る前に1冊ずつ本を子どもたちを選んでもらって読み聞かせをしています。新しい本、何度も読んだ本、どれも新鮮です。

親子でこれからもたくさんの本に出合えるのを楽しみにしています。

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館もお待ちしています！